

各位

NPO法人 産学連携学会
会長 伊藤 正実(群馬大学教授)

産学連携学会・認定講習会 開催のご案内

産学連携学会の設立目的として「産学連携に関心を有する全ての者を対象とした産学連携に従事する際の力量の涵養、産学連携活動の総合的支援に関する事業の遂行及び産学連携業務の専門職化促進を通じて、産学連携学の確立及び産学連携自体を発展させることにより、我が国の学術や技術の発展を促進し、もってそれぞれの地域が特色ある活動を活発に行なう豊かで個性と活性に富んだ社会をつくりあげることに寄与する」ことが謳われています。

上記趣旨に沿って、東京都（千代田区）において講習会を開催しますので、多数のご参加をお待ちします。なお、今回のお申し込みにあたって、産学連携学会にご入会いただいた場合、入会金を免除いたします。また、入会いただいた方を対象に1年後にフォローアップ研修をさせていただきます（無料）、さらなる産学連携の“現場力”を涵養することが出来ます。

記

【応募内容】

日 時：平成23年12月6日(火) 13:00～17:00

場 所：〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目10番1号 有楽町ビル6階
605-606区 九州大学東京オフィス

受講者数：原則として先着20名に限定させていただきます。

受講料金：金15,000円/人（但し情報交換会参加費及びテキスト代が含まれます。）

受講料金の割引：今回の認定講習の申し込みにあたって産学連携学会のご入会をされる場合（個人会員（原則として正会員のみ）、受講料を10,000円に割り引かせていただきます。この場合、認定講習の申し込みと同時に会員申し込み手続きを取ってください。

【認定講習概要】

(13:00～17:00)

開 会 挨拶：伊藤 正実 産学連携学会会長（群馬大学教授）

第一講座：中小企業と産学連携：講師 伊藤 正実

- (1) 中小企業と大学の産学連携の構造について
- (2) 大学の研究と企業の研究開発の相違
- (3) 企業と大学の連携の構造と共同研究のパターン
- (4) 産学連携コーディネータという立場の存在

第二講座：企業のニーズに大学が対応する上での勘所：講師 川崎 一正 産学連携学会
副会長（新潟大学准教授）

- (1) 大学に相談を持ちかける上でのポイント
- (2) 企業課題と大学研究のはざまにあるもの
- (3) 技術相談の具体的事例

第三講座：産学連携学会、産業界への有用性—学会の目指す知的社会—

産学連携学会の理念や目指すものをご紹介します、“学”以外のセクターの方の本学会の入会はどんな意味と有用性があるか、お話させていただきます。

講師 湯本 長伯 産学連携学会理事・産学連携学会名誉会長(九州大学教授)

グループディスカッション：大学との連携による企業側のメリットとは？（湯本、伊藤、川崎）

※グループで、上述のテーマでディスカッションいただき、発表していただきます。

閉 会 挨拶：安田 耕平 産学連携学会理事（株）キャンパスクリエイト代表取締役

(17:30～19:00)

情報交換会：認定講習会の会場と同じ場所

参加申込について

お申込期日：平成 23 年 11 月 30 日（水） 但し定員になり次第締め切りとなります。

お振込期日：平成 23 年 11 月 30 日（水）

お申込方法：下記申込書に必要事項をご記入の上 F A Xにてお送りください。

F A X 番号：042-490-5727

振込口座：三菱東京UFJ銀行 札幌支店

普通口座預金 口座番号 4259877

口座名義人 特定非営利活動法人 産学連携学会

フリガナ トクヒ) サンガクレンケイガッカイ

お問い合わせ先：産学連携学会事務局 森島

T E L : 050-5539-6604

F A X : 042-490-5727

E-Mail : j-sangaku@j-sip.org

申 込 書

産学連携学会御中

私は、産学連携学会・認定講習に申し込みたいします。

氏名	所属・部署	連絡先 (電話番号)	講習会参加は「○」を 記載してください。	情報交換会参加は「○」 を記載してください。

自由記述

産学官連携に関わってどんな事について障害を感じていますか？あるいはこれに関して困っていることはありますか？貴方の問題意識について何かあれば記述をしてください。当日、経験豊富な講師陣がアドバイスさせていただきます。（別紙でも構いません。）

[

予告なく内容につきまして変更がある場合がございます。ご了承ください。最新の内容は、ホームページ（URL：<http://j-sip.org>）をご参照ください。尚、本認定講習を受講された会員（あるいは入会希望者）の皆様には産学連携学会よりCPD（継続的専門能力開発研修）単位を付与いたします。CPDに関しましてはホームページ（URL：<http://j-sip.org/cpd.html>）をご参照ください。